

令和4年度

全国衛生管理者協議会総会

議 事 録

1 日 時

令和4年6月29日（水） 13時30分～14時30分

2 場 所

安全衛生総合会館 8階 大会議室

3 出席者

会 員： 出席 11 会員（Web 参加 10 会員を含む） 委任状 27 会員 欠席 3 会員
計 41 会員
役 員： 会長、副会長 計 2 名
事務局： 中央労働災害防止協会 4 名

4 総会成立の報告

総会成立について、司会（事務局：中災防技術支援部）から次のとおり報告を行った。

現在の会員数 41 会員のところ、本日の欠席者は 3 会員であり、全国衛生管理者協議会会則（以下「会則」という。）第 12 条第 3 項の総会成立要件である過半数の出席を満たし、令和 4 年度総会は成立している。

5 開会挨拶

全国衛生管理者協議会の川本俊弘会長から次の開会挨拶を行った。

本日は、ご多忙中のところ全国衛生管理者協議会総会にご出席あるは WEB 参加を賜りまして、誠にありがとうございます。

平素、会員の皆様には本協議会の事業運営に対して多大のご理解と、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染は少し収まりつつありますが、コロナ前の状況に戻るには今しばらく、時間がかかりそうです。このような状況のため、今年も本総会をオンライン開催とさせていただきます。昨年度における一昨年度、昨年度に続き、3 年連続でご不便をおかけしますことを心よりお詫び申し上げます。

本日は、会場の方に厚生労働省から労働衛生課長の石川様にご臨席を賜りました。誠にありがとうございます。

本協議会は、衛生管理者に対する労働衛生に係る各種情報の提供や研修会開催等の活動の促進支援等を行いながら、衛生管理者の資質向上を図ると共に、事業場における労働衛生管理体制を充実させることを目的に平成 6 年に設立され、今年で満 28 年を迎えることになりました。

これもひとえに会員の皆様と全国の衛生管理者の皆様の本協議会へのあたたかいご理解とご支援の賜物と感謝を申し上げる次第です。

衛生管理者の活躍の場は、働き方改革やメンタルヘルス対策など、拡大かつ多様化しています。さらに本年には新たな化学物質規制が厚生労働省から示され、その対応にも衛生管理者が大きく関与することになるとことと存じます。本協議会では、衛生管理者の更なる資質向上を目指し、事業場における労働衛生管理体制の充実に関わる活動支援に努めていきたいと考えています。

最後に、会員の皆様方のご協力、ご支援をお願いすると共に、会員の皆様方のご発展を祈念しまして、簡単ではございますが、開会の挨拶とさせていただきます。

6 来賓挨拶

厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課長の石川直子様より来賓の挨拶を次のように頂いた。

本日は全国の皆さまのご参加のもと、令和4年度全国衛生管理者協議会の総会が開催されますことを心よりお慶び申し上げます。また、平素より労働衛生行政の推進に多大なるご理解とご協力を頂いていることにお礼申し上げます。

特にここ2年間は新型コロナウイルスの感染拡大により、衛生管理者、衛生担当者の方は、通常の業務に加え、大変なご苦勞をされたと思います。

また、新型コロナウイルスの感染拡大を契機に急速にテレワークの導入が進み、業務の効率化など様々なメリットがある一方、適切な作業管理の在り方、メンタルヘルス不調など新たな課題がございます。厚生労働省では、労働者が安心して働けるテレワークを推進していくために、令和3年3月にテレワークの適切な導入および実施の推進のためのガイドラインを改定しまして、テレワークにおける安全衛生の確保についてもチェックリスト等で留意すべき事項等を示しています。

さきほど、川本会長からの挨拶にもございましたように、昨年7月に職場における化学物質管理等の管理の在り方に関する検討会の報告書を公表しております。今後は報告書に基づき、危険又は有害性が確認されたすべての物質に、ラベル表示、SDS交付、リスクアセスメントなど実施を義務づけるなど、化学物質の自律的管理する制度設計をすすめています。現場の実態にあった各種ガイドラインをすすめていきたいと思ひます。

今年は梅雨が早く明け、熱中症で搬送される方が相次いでいます。本年5月1日より、STOP熱中症クールワークキャンペーンを実施しており、改めて熱中症対策の徹底をお願いいたします。環境省では、熱中症アラートの他、熱中症予防サイトでWBGT（暑さ指数）の実況と3日間の予測値を公表している。事業者向けの情報提供サービスも実施し、

7月にシンポジウムの開催も予定しているとのこと。また、マスクの着用の考え方をわかりやすくした熱中症予防とコロナ感染予防のリーフレットも配布しているので、今後の取り組みの参考にしていただければと思います。皆様方におかれましては、熱中症予防、転倒腰痛予防、メンタルヘルス対策など従来の衛生管理に加え、新型コロナウイルスの感染の影響で、働き方が多様化するなか、新たな課題が見えてきています。各々の現場における課題の取り組みを進め労働衛生を改善、向上させていくには全国の衛生管理者の皆様のご尽力が不可欠でありますし、その活躍が大きな原動力であると考えております。今後とも労働衛生行政に対するご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、本日ご参加の方をはじめとする全国の衛生管理者の皆さま、関係各位のご活躍とご健勝を祈念いたします。

7 議長選出

会則第12条第2項に基づき、川本会長が議長に選任された。

8 議事録署名人の指名

本総会の議事録署名人として、次の2名が議長から指名された。

議長（全国衛生管理者協議会会長） 川本 俊弘 殿

全国衛生管理者協議会副会長 吉川 智明 殿

9 第1号議案 令和3年度事業報告及び決算報告の承認を求める件

(1) 令和3年度事業報告

事務局長の常盤部長から、次のとおり報告があった。

ア 事業活動の企画、実施

・総会の開催

令和3年6月29日、安全衛生総合会館において開催し、令和2年度事業報告、収支決算、令和3年度事業計画（案）、収支予算（案）等について原案のとおり承認された。

・事業検討委員会の開催

事業検討委員会として2回開催し、主に全国衛生管理者協議会が個々の衛生管理者に有用な情報や活動を、会員を通してサポートできるか検討を行った。

（開催日）令和3年4月22日 第1回事業検討委員会

令和4年2月25日 第2回事業検討委員会

イ 衛生管理者の活動する場づくりの促進

協議会として中央労働災害防止協会への働きかけ及び調整の結果、令和3年度全国産業安全衛生大会（東京）の労働衛生管理活動分科会において、パネルディスカッションを行った。

ウ 会員の活動に対する援助

会員活動に関する経費として、41会員中18会員に対し531,135円の援助を行った。

エ 全国衛生管理者情報交流会

新型コロナウイルス感染防止のため中止とした。

(2) 令和3年度決算報告

事務局長の常盤部長から、次のとおり報告があった。

全国衛生管理者協議会の活動促進に係る、収入の部は、全額中災防からの活動費援助で935,000円であった。支出の部は、協議会の運営（総会、事業検討委員会（2回）等の経費）で116,932円、協議会会員への援助金として18会員に対して531,135円、合計648,067円であった。

また、全国衛生管理者情報交流会は中止となり収支は発生していない。

(3) 監査報告

安福監事から、監査報告を行った。

(4) 議案承認

質問、意見等はなく、第1号議案は承認された。

10 第2号議案 令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）の審議の件

(1) 令和4年度事業計画（案）について

事務局長の常盤部長から、次のとおり説明を行った。

ア 事業活動の企画、実施

全国衛生管理者協議会（以下、「協議会」という）は事業場における労働衛生管理の向上を図るため、引き続き衛生管理者の支援に努めることとする。本事業計画に基づく事業活動は、会員の協力を得て、以下のとおり総会及び協議会事業検討委員会と事務局が連携し適切に企画実施するものとする。

(1) 総会を開催する。

(2) 事業検討委員会を年2回開催する。

(3) 会員が実施する研修会等に講師を紹介、派遣する。

(4) 事業検討委員会の委員改選について、会員の推薦に基づき候補者を選出する。

(5) 全国衛生管理者協議会の活動の今後の在り方について検討する。

イ 衛生管理者の活動する場づくりの促進

協議会は、中災防主催の全国産業安全衛生大会労働衛生管理活動分科会において、衛生管理者による研究発表等がより多く組み込まれるよう、会員への発表勸奨に努める。

ウ 会員の活動の促進

協議会は、会員が各会員傘下の衛生管理者が積極的に意見交換や情報交流できる会の開催を促進する。これに要する費用の全部又は一部を中災防は援助できる。

エ 本年度の全国衛生管理者情報交流会

全国衛生管理者情報交流会は、コロナ禍の収束が見込めないことから中止とする。

(2) 令和4年度予算(案)について

事務局から、次のとおり説明を行った。

本年度は、収入の部0円、支出の部0円とした。理由としては、協議会の資金は全て中災防の支出であるため。一部の会員より、協議会が別の法人格を持っていると思われるのご指摘があり、切り分けを行った。

(3) 議案承認

質問、意見等はなく、第2号議案は承認された。

11 第3号議案 役員改選の件

(1) 令和4年度は、役員3年任期の改選期である。

退任の安福監事、新任の出口幹事、神津監事よりそれぞれご挨拶いただいた。

(2) 議案承認

質問、意見等はなく、第3号議案は承認された。

その他(意見、要望等)

議案に対する質問、意見等はなかった。

12 報告

事務局の齋藤次長から、次のとおり報告を行った。

(1) 会員が実施する衛生管理者等を支援するために行う一定の事業に対する経費援助に関する細則の見直しについて

・本細則の改定に当たって、幹事会での承認(第13条5項及び第17条)を得て

いるため総会で5条、5条の3、6条、7条、様式3、様式4の変更を報告し、
会員へ通知する。

(2) 事業検討委員の選出について

・令和4年度は、事業検討委員会の改選期であり、昨今はオンラインで参加できる
ため、全国の衛生管理者に参画して検討していただきたい。協議会でご活躍いただ
けそうな方をご推薦いただきたい。

(3) 令和4年度「安全衛生に係る優良事業場、団体又は功労者に対する厚生労働大臣表
彰」功績賞の受賞について

・受賞された神津様におかれましては、事業検討委員として12年、事業検討委員
長として10年にわたり、協議会をけん引していただきましたことに感謝を示した
いと思います。神津様から一言ご挨拶をいただいた。

上記のとおり、令和4年度全国衛生管理者協議会総会における議事録として承認する。

令和4年7月25日

議 長 川 本 俊 弘 

議事録署名人 吉 川 智 明 

